

金融サービス事業において
証券・銀行・保険を3つのコアとし、
2012 徹底的な「選択と集中」を推進

2010 プリアントカット*を打ち出し、
規模の拡大から収益力重視へ

2008 インターネット金融コングロマリット体制の確立

2005 「日本のSBI」から「世界のSBI」へ

1999 金融生態系の形成・構築

History



*** プリアントカット化**

SBIグループの各社・事業体をダイヤモンドの面になぞらえ、
ダイヤモンドが最も美しく輝くとされる「58面体のプリアント
カット」をSBIグループにおける企業生態系の主要な58の会
社・事業体に例えたものです。ダイヤモンドの一つ一つの面
を磨くようにそれぞれの事業を磨き上げることでSBIグル
ープを光り輝くダイヤモンドにするべく、規模の拡大から、収益力
の強化を重視した経営へと移行しました。

	創設当時 1999年	2015年 3月末
グループ顧客基盤	0	▶ 1,794万件
従業員数(連結)	55人	▶ 6,094人
売上高(連結)	0	▶ 2,450億円 ^{※1}
連結子会社数	0	▶ 142社
グループ上場企業	0	▶ 5社 ^{※2}
資本金	5,000万円	▶ 817億円
純資産	5,000万円	▶ 4,306億円

※1 2015年3月期

※2 SBIホールディングスを含む。ピーク時11社(2008年3月期)